



マスクの着用について

人との距離(2m以上を目安)が確保できている場合
においては、マスクを着用する必要はありません。



令和4年6月1日 交野高校 保健通信

マスクの着用の必要がない場面

【屋外】 ・人との距離が確保できる場合

・人との距離が確保できなくても、
会話をほとんど行わないような場合

〈例〉離れて行う運動や移動、密にならない外遊び

〈例〉屋外で行う教育活動(自然観察・写生活動等)

【屋内】 ・人との距離が確保でき、
会話をほとんど行わないような場合

〈例〉個人で行う読書や調べたり考えたりする学習

【学校生活】

屋外の運動賞に限らず、

プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、下校の際

* 運動部活動において接触を伴う活動を行う場合は、各競技団体が作成する
ガイドライン等を確認しましょう。

* 部活動中以外の練習場所や更衣室など、食事や集団での移動を行う場合
は、状況に応じて、マスク着用を含めた感染対策を徹底しましょう。

高齢者の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

熱中症予防のために、こまめな水分補給を行ってください。

家庭からお茶やスポーツ飲料などを持参してください。

体育祭には多めに持ってきてください。

